

2024農機展示予約会 中古農機販売会は入札方式で開催

8月2・3日、平塚市の全農田村事業所にてJAグループ神奈川は「農業機械展示予約会」を開催した。農機・資材メーカーを中心に約25社が出展。2日間でのべ1,558人が参加した。

当日は農業機械に加え、肥料・農薬、生産資材などのメーカーが最新製品を展示したほか、全農各部や連合会もブースを展開し、場内は賑わいを見せた。会場には、全国7千人以上の生産者の声を反映させて開発した「共同購入コンバイン」や、令和6年5月から取り扱いを開始した「関東6県JAグループスペシャルトラクター」などが並んだ。厳しい暑さの中、来場者は各メーカーのブースに足を止め、担当者から説明を受けた。実物に触れ、試乗することで性能を確かめる様子が見られた。

事務局を担当した農機・自動車課は「当日は猛暑が予想されたため、ミストや冷風機の設置など、熱中症に留意しながらの開催となった。中古農機販売会はイベント性や多くの組合員の来場を期待し、抽選方式ではなく、以前行っていた入札方式に戻した。今後スマート農機の普及や推奨型式・共同購入機等によるコ

スト低減の取り組みを通じて、組合員、生産者のニーズに合わせた商品提案を実現していきたい」と話した。



関東6県JAグループスペシャルトラクター



共同購入コンバイン

食肉センター視察「生産者が大切に育てた家畜が肉になるまで」 県産食材勉強会でいのちの大切さ学ぶ

公益財団法人神奈川県学校給食会は7月31日、県産食材勉強会を(株)神奈川食肉センターで開催した。(株)神奈川食肉センターのほか、JA全農かながわ、神奈川県食肉衛生検査所、(株)神奈川ミートパッカーの職員が講師を務め、県内の栄養教諭及び学校栄養職員ら34人が参加した。

同法人による取り組みは、県内の栄養教諭及び学校

栄養職員を対象に、実際にと畜現場の視察、衛生監視や食肉販売の講義を通じていのちの大切さを再確認し、今後の食育活動に生かすことを目的としている。

勉強会では、神奈川県食肉衛生検査所職員より、同機関の取り組みについて講義が行われた後、実際に解体作業と枝肉、内臓検査の現場、枝肉から骨を抜く作業を見学通路から視察した。参加者からは質問が多く投げかけられ、熱心に視察している様子がうかがえた。その後、JA全農かながわ食肉販売所の古屋大所長から食肉の流通や神奈川食肉センターの概要、県内畜産農家の現状などが伝えられた。

参加者は「実際にと畜現場を見学する機会は滅多にないため、とても勉強になった。食肉の流通や、と畜されてから肉の形になるまでを知ることができ、子供たちにいのちの大切さをより詳しく伝えることができると感じる」と話した。



古屋大所長の講義を受ける参加者

牛乳と乳製品の消費拡大・食文化の醸成を図る 親子で「夏休み親子ミルク料理教室」

神奈川県中央酪農協議会(事務局：畜産事業センター相談課)は7月30日、JA横浜都筑中川支店「クッキングサロン ハマっ子」にて、「夏休み親子ミルク料理教室」を開催した。本県在住の18人の親子と県内酪農家5人、公益財団法人よこはま学校食育財団が参加した。今年はコロナ感染症の影響により、4年ぶりの開催となった。

本イベントは、一般消費者と県内酪農家と一緒に牛乳料理を学ぶことで、牛乳・乳製品の消費拡大、食文化の醸成を図ることを目的としている。神奈川県在住の小学3年生～6年生までの児童と、その保護者を対象とした夏休み企画は初めての試みである。

(公財)よこはま学校食育財団の茅野ゆかり氏による、牛乳に含まれる「カルシウム」など、成長に必要な栄養素についての講義と、同法人職員江原朋子氏による調理実演の後、調理実習が行われた。試食の際には、牛乳の飲み比べも行われ、「どの牛乳も少しずつ味が違う」と同じテーブルに座る親子と酪農家が、活発にコミュニケーションを取る様子がうかがえ、「上手にでき

た」「おいしそう」と、楽しそうに取り組む子供たちが印象的だった。同課職員は「酪農業は厳しい状況にある。これからも全農としてバックアップしていきたい」と話す。

参加者は「実際に酪農家の方と話す機会はないので有意義な体験になった。親子で酪農について知り、考えることができた。今日作った料理を家庭で再現し、家族に振る舞いたいと思う」と話した。



左上から蒸しパン、米粉シチュー、牛乳かん



酪農家と親子で協力して調理する様子

担当職員のひとこと

夏休みで学校給食が無くなり牛乳の消費が落ち込む時期に、今回の取り組みができたことをうれしく思います。今後もこのようなイベントを通して、牛乳・乳製品の消費拡大を図り、酪農家の方々に支えていきたいです。

(畜産事業センター相談課 星野智子さん)

「農業機械展示相談会」を開催します

JA全農かながわ東部農機センターは「農業機械展示相談会」を開催します。相談会では、トラクターやハンマーナイフ・電動農具などが多数展示され、実際に農機具に触れることができ、使用感をいただける機会となっております。また、農機具の使用方法やメンテナンス等のご質問、ご相談もお受けいたします。ぜひこの機会に、皆さまご来場ください。

- 【みなみ農機センター】

日程：令和6年9月13・14日 9：00～15：00

場所：JA全農かながわ 東部農機センター

みなみセンター 横浜市泉区中田西1-12-9
- 【きた農機センター】

日程：令和6年9月20・21日 9：00～15：00

場所：JA全農かながわ 東部農機センター

きたセンター 横浜市都筑区東方町1401

